

タイトル(書名)	章:節 聖句 〔検索対象総数 : 35 / 聖句等の総数 33250 〈心の中〉36個〕 聖書Navi Active 393128091 (新共同訳) [検索語彙 : 心の中]
創世記	27:41 エサウは、父がヤコブを祝福したことを根に持って、ヤコブを憎むようになった。そして、心の中で言った。「父の喪の日も遠くない。そのときがきたら、必ず弟のヤコブを殺してやる。」
レビ記	19:17 心の中で兄弟を憎んではならない。同胞を率直に戒めなさい。そうすれば彼の罪を負うことはない。
申命記	18:21 あなたは心の中で、「どうして我々は、その言葉が主の語られた言葉ではないということを知りうるだろうか」と言うであろう。
士師記	16:17 ついに心の中を一切打ち明けた。「わたしは母の胎内にいたときからナジル人として神にささげられているので、頭にかみそりを当てたことがない。もし髪の毛をそられたら、わたしの力は抜けて、わたしは弱くなり、並の人間のようにになってしまう。」
士師記	16:18 デリラは、彼が心の中を一切打ち明けたことを見て取り、ペリシテ人の領主たちに使いをやり、「上って来てください。今度こそ、彼は心の中を一切打ち明けました」と言わせた。ペリシテ人の領主たちは銀を携えて彼女のところに来た。
ヨブ記	1:5 この宴会が一巡りするごとに、ヨブは息子たちを呼び寄せて聖別し、朝早くから彼らの数に相当するいけにえをささげた。「息子たちが罪を犯し、心の中で神を呪ったかもしれない」と思ったからである。ヨブはいつもこのようにした。
詩編	35:25 「うまく行った」と心の中で言いませんように。「ひと呑みにした」と言いませんように。
箴言	3:3 慈しみとまことがあなたを離れないようにせよ。それらを首に結び／心の中の板に書き記すがよい。
箴言	7:3 それをあなたの指に結び、心の中の板に書き記せ。
箴言	20:5 思い計らいは人の心の中の深い水。英知ある人はそれをくみ出す。
箴言	21:2 人間の道は自分の目に正しく見える。主は心の中を測られる。
エレミヤ書	9:7 彼らの舌は人を殺す矢／その口は欺いて語る。隣人に平和を約束していても／その心の中では、陥れようとたくらんでいる。
エレミヤ書	20:9 主の名を口にすまい／もうその名によって語るまい、と思っても／主の言葉は、わたしの心の中／骨の中に閉じ込められて／火のように燃え上がります。押さえておこうとして／わたしは疲れ果てました。わたしの負けです。
ゼファニヤ書	1:12 そのときが来れば／わたしはともし火をかざしてエルサレムを捜し／酒のおりの上に凝り固まり、心の中で／「主は幸いをも、災いをもくだされない」と／言っている者を罰する。
ゼファニヤ書	2:15 これが、かつてにぎやかであった都だろうか。かつて、人々は安らかに住み、心の中で／「わたしだけだ。わたしのほかにだれもない」と言っていた。どうして、都は荒れ果て／獣の伏す所となってしまったのか。ここを通り過ぎる者は皆／驚きのあまり、口笛を吹き、手を横に振る。
ゼカリヤ書	8:17 互いに心の中で悪をたくらむな。偽りの誓いをしようとするな。これらすべてのことをわたしは憎む」と／主は言われる。
マタイによる福音書	5:28 しかし、わたしは言うておく。みだらな思いで他人の妻を見る者はだれでも、既に心の中でその女を犯したのである。
マタイによる福音書	9:4 イエスは、彼らの考えを見抜いて言われた。「なぜ、心の中で悪いことを考えているのか。」
マタイによる福音書	13:19 だれでも御国の言葉を聞いて悟らなければ、悪い者が来て、心の中に蒔かれたものを奪い取る。道端に蒔かれたものとは、こういう人である。
マルコによる福音書	2:6 ところが、そこに律法学者が数人座っていて、心の中であれこれと考えた。
マルコによる福音書	2:8 イエスは、彼らが心の中で考えていることを、御自分の霊の力ですぐに知って言われた。「なぜ、そんな考えを心に抱くのか。」

タイトル(書名)	章:節 聖句 〔検索対象総数 : 35 / 聖句等の総数 33250 〈心の中〉36個〕 聖書Navi Active 393128091 (新共同訳) [検索語彙 : 心の中]
マルコによる福音書	6:51 イエスが舟に乗り込まれると、風は静まり、弟子たちは心の中で非常に驚いた。
マルコによる福音書	7:19 それは人の心の中に入るのではなく、腹の中に入り、そして外に出される。こうして、すべての食べ物は清められる。」
マルコによる福音書	8:12 イエスは、心の中で深く嘆いて言われた。「どうして、今の時代の者たちはしるしを欲しがるのだろう。はっきり言うておく。今の時代の者たちには、決してしるしは与えられない。」
ルカによる福音書	3:15 民衆はメシアを待ち望んでいて、ヨハネについて、もしかしたら彼がメシアではないかと、皆心の中で考えていた。
ルカによる福音書	5:22 イエスは、彼らの考えを知って、お答えになった。「何を心の中で考えているのか。
ルカによる福音書	18:11 ファリサイ派の人は立って、心の中でこのように祈った。『神様、わたしはほかの人たちのように、奪い取る者、不正な者、姦通を犯す者でなく、また、この徴税人のような者でもないことを感謝します。
ヨハネによる福音書	2:25 人間についてだれからも証ししてもらう必要がなかったからである。イエスは、何が人間の心の中にあるかをよく知っておられたのである。
ローマの信徒への手紙	8:23 被造物だけでなく、“霊”の初穂をいただいているわたしたちも、神の子とされること、つまり、体の贖われることを、心の中でうめきながら待ち望んでいます。
ローマの信徒への手紙	10:6 しかし、信仰による義については、こう述べられています。「心の中で『だれが天に上るか』と言ってはならない。」これは、キリストを引き降ろすことにほかなりません。
コリント信徒への手紙Ⅱ	7:3 あなたがたを、責めるつもりで、こう言っているのではありません。前にも言ったように、あなたがたはわたしたちの心の中にいて、わたしたちと生死を共にしているのです。
コロサイの信徒への手紙	1:21 あなたがたは、以前は神から離れ、悪い行いによって心の中で神に敵対していました。
ペトロの手紙Ⅰ	3:15 心の中でキリストを主とあがめなさい。あなたがたの抱いている希望について説明を要求する人には、いつでも弁明できるように備えていなさい。
ペトロの手紙Ⅱ	1:19 こうして、わたしたちには、預言の言葉はいっそう確かなものとなっています。夜が明け、明けの明星があなたがたの心の中に昇るときまで、暗い所に輝くともし火として、どうかこの預言の言葉に留意してください。
ヨハネの黙示録	18:7 彼女がおごり高ぶって、／ぜいたくに暮らしていたのと、／同じだけの苦しみと悲しみを、／彼女に与えよ。彼女は心の中でこう言っているからである。『わたしは、女王の座に着いており、／やもめなどではない。決して悲しい目に遭いはしない。』